

ながおかししょうがいしゃせいかつじったいちょうさ 長岡市障害者生活実態調査

ながおかし 長岡市では、れいわ **ねん** 6年 3月に「だい **き** 第7期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 だい **き** 第3期障害児福祉計画」をつくり、しょうがいしゃしきく 障害者施策を進めてきましたが、らいねんど 来年度、けいかく 計画の見直しを行います。

この見直しにあたり、きそしりょう 基礎資料とするため、「ながおかししょうがいしゃせいかつじったいちょうさ 長岡市障害者生活実態調査」を行います。

この調査票は、ちようさひょう 65歳以上でしょうがいしゃてちょう 障害者手帳をお持ちの方にお送りいたしました。

こんかい 今回の調査で使用したじんじょうほう 個人情報、ながおかしじんじょうほうほごじょうれい 長岡市個人情報保護条例に基づくあつか 適正な取り扱を行います。

また、ちようさひょう 調査票は無記名となっており、ちようさけっか 調査結果は、けいかく 計画の見直しのためだけに利用するもので、ちようさもくてきがい 調査目的以外に用いることはありません。

みなさま 皆様のご意見やようぼう ご要望をながおかし 長岡市のふくしきく 福祉施策に生かすためのたいせつ 大切な調査です。

かいとう 回答は任意となりますが、ぜひご ぜひご協力くださいますようお願いいたします。

れいわ **ねん** 7年 **がつ** 9月 ちょう おか し 長岡市

きにゆう ご記入にあたって

- ちようさひょう 調査票の中の「あなた」とは、しょうがい 障害のあるご本人のことで、
- ご本人が記入もしくはかいとう 回答の難い場合は、ご家族の方などがご本人のお考えやお気持ち^{きもち}をきにゆう 記入してください。
- れいわ **ねん** 7年 **がつ** 8月 **いちにち** 1日現在のじょうきょう 状況についてお答えください。

ちようさひょう 調査票にちよくせつきにゆう 直接記入し、どうふう 同封のへんしんようふうとう 返信用封筒に入れて、ゆうそう 郵送してください。

ふうとう 封筒には、きって 切手をはる必要も、じゅうしょ 住所・なまえ 名前を書く必要もありません。

かいとうきげん 回答期限：**10**月 **にち** 日（**ようび** 曜日）まで

<お問い合わせ先>

ながおかしふくしほけんぶ
長岡市福祉保健部

ふくしが
福祉課

じゅう 住 所 〒940-8501 ながおかしおおてどおり ちょうめ ばんち
長岡市大手通1丁目4番地10

でん 電 話 (0258) 39 - **2218** (ちよくつう 直通)

ファックス (0258) 39 - **2256**

でんし 電子メール fukushika@city.nagaoka.lg.jp

とい 問10	<p>問9で、「1. 現在の同居者を変えたい」と答えた方にお聞きします。</p> <p>あなたは今後、だれと暮らしたいですか。</p> <p>最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。</p>
-----------	---

1. 自分ひとりで暮らしたい
2. 家族と暮らしたい
3. その他 ()

とい 問11	<p>すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは現在、平日の昼間、主にどこで過ごしていますか。</p> <p>あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。</p>
-----------	---

1. 自宅
2. 学校
3. 会社などの勤め先
4. 障害者通所施設
5. グループホーム
6. その他 ()

とい 問12	<p>すべての方にお聞きします。</p> <p>今後の昼間の過ごし方について、(1)、(2)の間にお答えください。</p>
-----------	---

(1)	<p>あなたは今後、平日の昼間、主にどこで過ごしたいですか。</p> <p>最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。</p>
-----	--

1. 自宅
2. 学校
3. 会社などの勤め先
4. 障害者通所施設
5. グループホーム
6. 障害者入所施設
7. その他 ()

(2) あなたは今後、昼間どのようなサービスや支援が必要ですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

サービスや支援 自宅や外出先で利用する	1	ホームヘルパーに入浴や排せつなどの身体介護をしても らいたい
	2	ホームヘルパーに掃除・洗濯・調理・買い物などの家事を 支援してもらいたい
	3	で出かけるときに、ガイドヘルパーに付き添ってもらいたい
	4	自宅で訪問入浴サービスを利用したい
サービスや支援 施設などに通って利用する	5	介護をしてくれる家族などが病気や用事があるときや 休養のため、短期間、施設に入所したい
	6	施設に通って、生活するための訓練を受けたい
	7	介護が必要なので、施設に通って、入浴や排せつ、食事の 介護などを受けたい
	8	将来就職したいので、施設に通って、技術や知識を身に つけたい
	9	障害者施設などに通って、簡単な作業をしたり、社会との 交流をしたい
	10	社会福祉センターなどに通って、レクリエーションや 創作的活動などをしたい
	11	サービスや支援は必要ない

と問 13
すべての方にお聞きします。
あなたは現在、音楽や映画、絵画などの芸術・文化活動をしたり、見たり、聴いたりしていますか（趣味を含む）。
あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. している
2. したいと思うが、していない
3. したいと思わない

すべての方にお聞きします。
 問14 あなたは現在、スポーツをしていますか。
 どちらか1つの番号に○をつけてください。

1. している → 問15へ
2. していない → 問16へ

問14で、「1. している」と答えた方にお聞きします。
 問15 あなたは現在、どのくらいスポーツをしていますか。
 あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------|---------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に2～3回 | 3. 週に1回 |
| 4. 月に2～3回 | 5. 月に1回 | 6. 年に数回 |

問14で、「2. していない」と答えた方にお聞きします。
 問16 あなたは機会があれば、スポーツをしたいと思いませんか。
 どちらか1つの番号に○をつけてください。

1. したいと思う
2. したいと思わない

すべての方にお聞きします。
 問17 あなたは現在、就労していますか。
 あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 1年以上継続して就労している
2. 過去1年の間に、就労した
3. 就労していないが、障害者施設等へ通所している
4. 就労していないし、障害者施設等へも通所していない

すべての方にお聞きします。
 問18 あなたは、介護保険の要介護認定を受けていますか。
 あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|-----------|---|--------|
| 1. 要支援 1 | } | → 問19へ |
| 2. 要支援 2 | | |
| 3. 要介護 1 | | |
| 4. 要介護 2 | | |
| 5. 要介護 3 | | |
| 6. 要介護 4 | | |
| 7. 要介護 5 | | |
| 8. 受けていない | | → 問21へ |

問18で、「1、2、3、4、5、6、7」と答えた方にお聞きします。
 あなたは現在、介護保険のサービスを利用していますか。
 どちらか1つの番号に○をつけてください。

1. 利用している → 問20へ
2. 利用していない → 問21へ

問19で、「1. 利用している」と答えた方にお聞きします。
 あなたが現在、利用している介護保険サービスはどれですか。
 あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ホームヘルパーなどの専門家から自宅に訪問してもらい、介護や看護を受けるサービス
 (訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーションなど)
2. 日帰りで施設に通って介護やリハビリを受けるサービス
 (通所介護 [デイサービス]、通所リハビリテーション [デイケア] など)
3. 短期間、施設に宿泊して介護を受けるサービス (ショートステイ)
 (短期入所生活介護、短期入所療養介護)
4. 日常生活上の自立を助けるための福祉用具の利用
 (福祉用具貸与、福祉用具購入)
5. 手すりの取り付けや段差解消などのための住宅の改修 (住宅改修)
6. 介護付き有料老人ホームへの入居 (特定施設入居者生活介護)
7. 定期的な巡回訪問や通報により、自宅で介護や看護を受けるサービス
 (夜間対応型訪問介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護)
8. 認知症高齢者グループホームへの入居 (認知症対応型共同生活介護)
9. 施設への通いを中心として、泊まり、訪問サービスを組み合わせ、介護や看護を受けるサービス
 (小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護)
10. 介護予防に効果のあるサービス
 - ・ 運動器の機能向上 (筋力トレーニングなど)
 - ・ 栄養改善
 - ・ 口腔機能の向上 (お口の体操、口腔ケアなど)
11. その他

とい 問21	<p>すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは現在、入院や通院をしていますか。</p> <p>あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。</p>
-----------	--

1. 通院している → 問22へ
2. 入院 している
3. 入院 も通院もしていない } → 問23へ

とい 問22	<p>問21で、「1. 通院している」と答えた方にお聞きします。</p> <p>あなたは現在、どのくらい医療機関に通院していますか。</p> <p>あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。</p>
-----------	--

1. ほぼ毎日
2. 週に2～3回
3. 週に1回
4. 月に2～3回
5. 月に1回
6. 年に数回
7. 不定期

とい 問23	<p>すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは現在、どのくらい外出していますか。</p> <p>あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。</p> <p>※ここでのいう外出とは、現在暮らしている場所から外に出ることです。</p>
-----------	--

1. ほぼ毎日
2. 週に2～3回
3. 週に1回
4. 月に2～3回
5. 月に1回
6. 年に数回
7. まったく外出しない

とい 問24	<p>すべての方にお聞きします。</p> <p>外出するときに困っていることはありますか。</p> <p>あてはまる番号すべてに○をつけてください。</p>
-----------	--

1. バスや電車に乗ることができない
2. 交通手段がない
3. 交通手段の運賃が高い
4. 段差解消などのバリアフリー化がされていない
5. 発作、パニック、突然のハプニング等があり不安
6. 利用したい施設が送迎サービスをしていない
7. 外出する際に介助してくれる人がいない
8. 他人の目が気になる
9. 他人に気兼ねなく使える外出手段がない
10. 手話通訳者などがいないと、意思疎通ができない
11. その他 ()
12. 特に困っていない

★ 次の表をご覧ください。その後、質問にお答えください。

<small>そうだんまどぐち</small> 相談窓口	<small>ないよう</small> 内容
<small>しょうがいしゃ</small> 障害者相談支援センター <small>そうだんしえん</small> 相談支援センターふかさわ分室サンスマイル <small>しょうがいしゃ</small> 障がい者支援センターあさひ <small>こしじ</small> 越路ハイム地域生活支援センター <small>そうだんしえん</small> 相談支援センターふかさわ <small>しょうがいしゃ</small> 障害者相談支援センターとちお	<small>ちいき</small> 地域における生活の中でのさまざまな相談や福祉サービスの紹介や手続きの手伝いなどを行います。
<small>しょうがいしゃ</small> 障害者地域生活支援センター <small>ながおかり</small> 長岡療育園	<small>せいかつぜんぱん</small> 生活全般に関する相談を受け、 <small>じょげん</small> 助言や福祉サービス等の情報 <small>ていきょう</small> 提供を行います。
<small>しょうがいしゃ</small> 障害者就業・生活支援センター <small>しょうがいしゃ</small> 障害者就業・生活支援センターこしじ	<small>しゅうろうめんぜんぱん</small> 就労面全般にわたる支援や日常 <small>せいかつじょう</small> 生活上の支援を行います。
<small>しんたいしょうがいしゃ</small> 身体障害者相談員・知的障害者相談員	<small>いりょう</small> 医療、補助具、生活、身の上、税金 <small>そうだん</small> などの相談を受けます。

問25 かた すべての方にお聞きします。
あなた は上記のような相談窓口があることを知っていましたか。
 どちらか1つの番号に○をつけてください。

- 1. 知っていた → 問26へ
- 2. 知らなかった → 問28へ

問26 問25 で、「1. 知っていた」と答えた方にお聞きします。
あなた は、困ったことや悩みごとを上記のような相談窓口で相談したことがありますか。
 最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- 1. 相談したことがある → 問28へ
- 2. 相談したが断られた → 問28へ
- 3. 相談したことがない → 問27へ

問27 **問26**で、「**2. 相談したことがない**」と答えた方にお聞きします。
 相談したことがない理由は何ですか。
 最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 相談窓口の場所や電話番号を知らない
2. 相談窓口の場所が遠くて行きにくい
3. 相談窓口で相談したことを周囲に知られてしまうことが心配
4. 相談窓口の職員が信用できない
5. 相談することがない
6. その他 ()

問28 **すべての方にお聞きします。**
 あなたが、災害が発生したときに困ることや心配なことは何ですか。
 最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 避難場所を知らない
2. 避難場所まで行けない
3. 緊急時に助けてくれる人がいない
4. 緊急時に情報を得る手段がない
5. 避難場所で必要なケアが受けられるか不安
 (生活上の介助や医療・服薬など)
6. その他 ()

問29 **すべての方にお聞きします。**
 あなたは、日常生活の中で、次の方法で情報を入手していますか。
 入手している方は、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. テレビ
2. ラジオ
3. 新聞
4. 市政だより
5. インターネット
6. その他 ()

とい 問30	すべての方にお聞きします。
	あなたは、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」という法律があることを知っていますか。
	どちらか1つの番号に○をつけてください。

1. 知っている
2. 知らなかった

とい 問31	すべての方にお聞きします。
	あなたは、過去3年の間に、障害を理由として差別されたと感じた場面はありましたか。あてはまる番号 <u>すべてに</u> ○をつけてください。
	※障害者差別をなくすため、①不当な差別的取扱いの禁止、②合理的配慮の提供が法律で定められています。 ①不当な差別的取扱いの禁止 …障害を理由にサービスの提供等を拒否、制限すること ②合理的配慮 …障害のある人が困っているときに、支援側の負担になりすぎない範囲で配慮をすること

1. 公共施設を利用する場面
2. 交通機関を利用する場面
3. 情報の取得や利用・意思疎通の場面
4. 買い物・外食の場面
5. 医療に関する場面
6. 教育に関する場面
7. 文化活動に関する場面
8. 雇用に関する場面
9. 婚姻・出産・子育ての場面
10. その他 ()
11. 差別を感じたことはない → 問34へ

→ とい 問32へ

とい 問32	とい 問31で、「1、2、3、4、5、6、7、8、9、10」と答えた方にお聞き
	します。 差別されたと感じたとき、どのように対応しましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 相手に直接伝えた
2. 家族や友人など、身近な人に相談した
3. 公的機関に相談した
4. 誰にも言わなかった

とい 問33	問31で、「1、2、3、4、5、6、7、8、9、10」と答えた方にお聞き
	します。 あなたが、障害のある人への差別を解消するために必要と考えることは何ですか。最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 福祉教育を充実させる
2. 講習会や学習会などを開催する
3. 施設や設備のバリアフリー化をさらに進める
4. 福祉サービスをさらに充実させる
5. 行政機関における配慮をさらに進める
6. 民間事業所における配慮をさらに進める
7. 教育における配慮をさらに進める
8. イベントなどへ参加しやすいよう配慮する
9. 障害者雇用をさらに進める
10. その他 ()

とい
問34

すべての方にお聞きします。

障害がある人が社会生活を営む上で最も必要と考えるものは何ですか。最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 社会的な理解の促進
2. 保険・医療の充実
3. 雇用促進と就労支援
4. 経済的な支援
5. 余暇活動の充実
6. 生活環境の整備
7. 障害福祉サービスの充実
8. その他 ()

○ 障害者施策に関して、ご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。